

夕刊 (刊) 郵月二十五 部二五 一 部二五 一 部二五 一

### 改革概論 (三)

### 第四章 小學校

最も其學校はその地方でも男女共にそうした華美な服装や濃厚な化粧をする所謂モダン教員の多 學校なのであります而して其玉葉が師範學校卒業の新訓導なのであつたのであります

### 甘萬圓の果實収入

石城郡の果實生産額は約二ない現象であるナシの栽培十萬圓で梨子の六萬圓を筆は大して困難なものでなく

### 米問題の重要

石城郡に於ける米問題の重要 性とその検討 承前 外山生

### 不良納米

争議後の不良納米 四十五俵に等外卅四俵

### 五人の賭博

五人の賭博 尾五場其他

### 銅線泥棒

銅線泥棒 石城郡好間村小田炭礦車夫

### 十能で頭を殴る

十能で頭を殴る 野暮の活羅如何は云ふだけ

### 米問題の重要

米問題の重要 性とその検討 承前 外山生

### 銅線泥棒

銅線泥棒 石城郡好間村小田炭礦車夫

### 十能で頭を殴る

十能で頭を殴る 野暮の活羅如何は云ふだけ

### 不良納米

争議後の不良納米 四十五俵に等外卅四俵

### 五人の賭博

五人の賭博 尾五場其他

### 銅線泥棒

銅線泥棒 石城郡好間村小田炭礦車夫

### 米問題の重要

米問題の重要 性とその検討 承前 外山生

### 不良納米

争議後の不良納米 四十五俵に等外卅四俵

### 五人の賭博

五人の賭博 尾五場其他

### 銅線泥棒

銅線泥棒 石城郡好間村小田炭礦車夫

### 十能で頭を殴る

十能で頭を殴る 野暮の活羅如何は云ふだけ

### 米問題の重要

米問題の重要 性とその検討 承前 外山生

其方面に進んで行くのであります、また

學費の出所 がなく或

消防 消防の主催

米問題の重要 性とその検討

不良納米 争議後の

五人の賭博

銅線泥棒

十能で頭を殴る

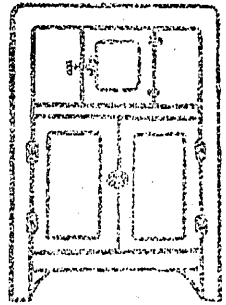
米問題の重要

### せち辛い世の 經濟策

此の頃の世の中は經濟組織の變化に伴ひ人々が昔からの風習と祖先の遺風を其儘繼承しただけではなかく暮せなくなつて来た如何に農家と雖も衣服は時代の流行に遅れまいとつとめ實際は極めて上手にやりのけなければならぬし營養も不十分では健康にたよりが来らなく容易な沙汰ではない夫れに人口は日に月に増加する耕地はますます狭溢を告げる不景氣はいよいよ深刻化して苦しい中にも子弟の教育は時代に添ふやうせねばならず支出は収入と逆比例に進んでゆく殊にこの疲弊困憊なるものが農村に著しいにも拘らず割合順着の無いのが農家に多いのだから面黒くもなる余事はさて置き此の難局を如何にして打開したものか思案の末が隱居生活の徹廢が最も近途であると云ふ事になつてしまつた夫れに就て聊か意見を披瀝してみらひませうならば富足つて閑を懐く境遇であつたにして凡そ隱居生活ほど無益なものはない之れが富めるにも貧しきにも僅々五十の坂をこすかこさぬ働き盛りに悠長な昔に真似て梓に嫁を迎へ樂でなない家庭に二重負擔をかける名に反く樂隱居とやらはど無益なものとはまたあらうか之ればかりは親父に聞かれてもだまつては居られません。



### 冷藏器



製造元 丸

平町 電話三五九番  
三丁目

### 洋服は

模範 裁縫

### 高島屋

平町 電話八〇七番



の春陽

は意用御

〜ヤルツ

番〇四一話電目丁四町平

帽子  
シャツ  
ネクタイ  
子供服



### ライ

イト

館

平才 樋小路

電話八四七番

初夏に應はしいお召ものには

### モリクヤ

洋	傘
ワイシャツ	子
ネクタイ	下
メリヤス	服
帽	靴
靴	女
女	生

平町五丁目 電話 353 番

(行断下値の計時一コイセ)

### 景品は特賣

金解禁と... 國産品の愛用... 景品總額金二十萬圓

- 一等 蓄音器一臺 三百六十本
- 二等 時計一個 五百本
- 三等 時計一個 一千本
- 四等 目覚時計一個 五千本
- 五等 特製ナイフ 全部へ

時計は信用ある精工合製品を

平町三丁目 電話十九番



よろこぶさいますか

うチりますよ

### 中島寫真館

平町字田町

### 賣産品良の賣在様各街

### 入荷山積

- ナフトー 友仙
- メリンス友仙
- 春柄本場銘仙
- 英ネ 新絹
- 本セール
- 正絹帯皮

特に勉強の品々

### 看護婦



恐懐時代の... 試用品二... 中瓶六... 大瓶廿... 發賣以來... 白熱的に... 歡迎せらる

### 金物問屋

### 金屋

### 商店

岩城平町 電話一三九番

ブラトン 万年筆  
ブラトン インキ  
特約店 山野邊 藥局  
平町五丁目

特約店 山野邊藥局  
平町五丁目

御進物には  
商品切手

味噌醬油  
正宗  
鐘詰鯉節

山崎會社  
合名

電話 釀造部 二七番  
營業部 一〇番